

科目	健康問題のある小児の看護				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	2 年
講師名	③和田智恵子				
実務経験	③看護師(医療機関)				
ねらい	成長発達途上にあるがゆえに、環境の影響を受けやすく、変化が早い小児の健康障害の特性に応じた看護の方法を学ぶ。				
目標	1. 特殊な状況にある小児と家族の看護を理解する。 2. 小児看護に必要な看護技術について理解する。				
授業計画					
回	内容				
1～2	小児看護に必要な技術、アセスメント 事故・外傷と看護				
3～4	検査や処置を受ける小児と家族の看護				
5～14	健康問題・障害の経過の特徴と看護の展開 さまざまな状況にある小児と家族の看護				
15	終講テスト				
評価方法	その時間数の 3 分の 2 以上の出席者に限り受験資格を与える。 学科終講時に行う終講試験 70%、小テスト 20%、提出物 10%を総合して評価する。 60 点以上を及第点とする。				
教科書	子どもの病気の地図帳：講談社 小児看護学(2)小児臨床看護各論：医学書院				